

エントリーNo12

Q1.学習会のコンセプトについて記入してください。

- 学習会名称 (教えて!!〇〇さんシリーズ
教えて!!ほっしーな、給与明細の見方と賃金シミュレーション)
- 主催者 (広島県医労連青年部)
- 対象者 (加盟組織の青年組合員)
- 開催日 (2014年2月23日 11時~16時)
- 開催場所 (広島市民病院9階会議室)
- なぜその学習会を企画したか

普段から手にしている給与明細ですが、何が引かれているかなど、知らない青年が多い。給与明細の見方を知り、給与の詳細を知ることや、生活賃金シミュレーションから、最低限度の生活賃金の水準を知り、春闘に青年が積極的に参加できるようなきっかけにしたいと取り組みました。

○企画するにあたって、運営で工夫した点は？

- ・ケース設定を細かくした(広島市民病院 25~26歳独身男女)ことで、よりリアルな検討が出来る様に工夫した。
- ・生活圏内のチラシや雑誌を資料として準備した。
- ・チームリーダーを役員で設定しておき、短い時間でもしっかり検討できるようにあらかじめ方法や進め方などをレクチャーした。

○苦労した点は？

- ・集めた資料の管理(一度捨てられてしまいました)
- ・参加人数が少なく、グループ分けに苦慮した
- ・シミュレーションの中で、食費、娯楽など割り振りを予定していたが、グループを少なくしたことで、1つのグループの中で検討事項が増え、時間設定が少し足りなかった。

Q2.参加者について記入してください。

- 参加人数 目標(30)人 実際に参加した人数(16)人
- 参加者からの感想は？

- ・なかなか学ぶ機会の少ない給与明細について学べてよかった。
- ・生活賃金シミュレーションができ、リアルな数字が出てよかった。
- ・今後の活動に活かしていきたい。
- ・時間が長かった(1日がかかりだったので)
- ・楽しかったなので、また参加したい。
- ・給与明細が間違っていることがあると分かりました。

○どんな総括をしましたか？

シミュレーション上、質素な生活を設定して、考えていきましたが、予想より少額となりました。現状の生活、より質素と考えると現状の生活自体、満たされたものではないのではと考えられます。給与明細の間違いや、内容を知ること、得ている賃金や生活を考えるきっかけになったと思います。

○総括を踏まえて、次に活かそうと思う点など

- ・参加者の反響は非常に良かったので、参加者を集める努力をしたいと思いました。
- ・春闘前に行なったので、「4万円要求」の必要性なども参加者に伝えることができたので、春闘や秋闘などの運動の前には青年として学習を持つことを継続したいと思った。

○その他、学習会を行って気づいたこと

生活賃金シミュレーションを広島版で行なったのがよかった。実際の自分の生活と結びつけて考えることができた。これは、今回の学習会だけでなく、労組から発信する全てのことに繋がられる、また繋いでいく必要があると思いました。広島人は広島が好き。現状、生活を考えることはどの人も考えやすく、興味があることですので、労組の活動そのものを生活に沿った要求、広島での生活に密着した学習、活動に繋いでいけたらいいと思います。

広島県医労連青年部 主催 ● 教えて!!シリーズ復活(´ω`)

意外と知らない給料明細の見方

こんなに
かかる!?

& 広島での生活賃金 シミュレーション



毎月、給与明細を見るけど、何がそんなに引かれてるのか、ちょっとよくわからないんだよね…。



左の2人のようなお悩みがある方は
ぜひ!!こちらへ…



貯金がしたいけど、給料少なくて出来ないんだよね。生活するのにどのくらいのお金が、かかってるんだろ?みんな、給料足りてんのかなあ?

みんなが気になる給与明細の見方をわかりやすく学習するよ♪
みんなが生活していく上で、最低どのくらいのお金が必要なのか?みんなでシミュレーションをしてみよう!
意外と知らない賃金について、みんなで楽しく学ぼう(*^ω^*)

日時:2014年2月23日(日) 11時~16時
場所:広島市民病院中央棟9階 大会議室
参加費:無料!!お弁当がごま(´^φ´)
講師:未定ですが…ステキな人を呼ぶつもりです(´ω`)
当日は、自分の給与明細を持ってきてね☆(人には見せないよ)



下記に必要事項を記入して、労働組合に申し込んでくださいね(´~)/
締め切りは**2月7日(金)**です(o^v^o)

職場	職種	名前	性別	連絡先 (携帯電話・メール)
			男・女	
			男・女	
			男・女	

問い合わせ先:広島県医労連青年部 TEL(082)262-1575 Fax (082)262-1586

青年部 NEWS

No.3

2014年3月13日(木)



2/23
(日)

給料明細の見方&生活賃金シミュレーションの学習会を行いました(^o^)

午前中は、給与明細の見方について日本医労連青年協の保科雄治さんを講師に学習会を行いました。毎月手にしている給与明細ですが、なかなかじっくり見ていない人がほとんどで、手当てや控除、年金について聞き慣れない言葉に四苦八苦しながらも、一つずつの内容や計算方法について知ることが出来ました。また、住民税や保険料に関しては、広島版で講義してくれました(^o^)講義後も、質問だけでなく、各病院の手当ての話、実際にあった給与支給ミスの話、実際に各病院で作っている給与に関する便利ツールの紹介などの発言があり、参加者全員で交流できました。



午後からは、生活賃金シミュレーション広島版を行いました。保科さんから方法についての説明後、『広島市民病院に勤める25~26歳の独身男女』という設定で、3グループに分かれてシミュレーションを始めました。

各グループに実際に広島市民病院に勤める看護師がいたことで、通勤手当のことまで考えて住居を決めたり、昼食は食堂の350円弁当を食べる、看護協会費や病院独自の合費まで入れたりとローカルトークが満載でした。中でも、月に2回のレジャーは、カーブ観戦に満場一致で決定と言うのが何より広島らしい意見でした(*艸)

この結果(下表参照)から、保科さんより「正直思ったより低い数字。つつましい生活を意識して行っているのだから、実際はもっとかかってしまうのではないかな。今後、保険料が増えていけば、定昇だけでは、生活が苦しくなる一方。今回の結果や学習したことを活かして、もっと声をあげ、一緒に頑張っていきましょう」と、まとめられました。

東京版と広島版の結果を比較した時に、この結果の差は、地域性であり、この差は、各県で違う最低賃金の差ではないのかなあと感じました。(東京869円、広島733円で約1.18倍、生活賃金シミュレーションの差は約1.12倍)今回は、東京と広島の結果の比較しか出来ていませんが、全国で取り組みが広がり、もっと様々な県の結果がでたら、最低賃金と生活賃金シミュレーションの結果を比較するのもおもしろいんじゃないかなあと個人的には思っています(*艸)

参加者からは、「なかなか学ぶ機会の少ない給与明細について学べて良かった」という声や、「生活賃金シミュレーションで、リアルな数字が出て良かった。今後の活動に活かしていきたい」「時間は長かったが、とても楽しかった。また、参加したい」という感想が寄せられました。

【生活賃金シミュレーション広島版 結果】

(月額)

	食費	住居	家具 家事用品	水道 光熱費	被服 履物	保健医療 交通・通信	教養娯楽	理美容	交際 その他	合計
男性	44,896	58,250	3,638	6,998	4,285	12,118	16,092	1,907	20,534	168,718
女性					11,144			4,948		178,618
×1.15(所得税・住民税などの各種税金分)						男性	194,025円/月	2,328,308円/年		
						女性	205,410円/月	2,464,920円/年		